

参加
無料事前申込
歓迎

メディアは 部落差別をどう伝えるか

「ちゃんと知らないこと」が生み出す差別がある。
報道やテレビで部落差別についてきちんと伝えることで一人でも多くの人に考えてほしい。と
考え2018年AbemaTV「Wの悲喜劇」で「“部落”ってナニ？」を製作。
メディアが部落差別を伝えることの意味についてお話いただきます。

2025年 **9月6日(土)**
14:00~16:00 (13:30開場)
とりぎん文化会館第1会議室
(尚徳町101-5)

講師 しずめひろみち
鎮目博道 さん
(映像プロデューサー・ライター)



1992年テレビ朝日入社。社会部記者として阪神大震災やオウム真理教関連の取材を手がけた後、スーパーJチャンネル、スーパーモーニング、報道ステーションなどのディレクターを経てプロデューサーに。また、AbemaTVのサービス立ち上げに参画。「AbemaPrime」、「Wの悲喜劇」などの番組を企画・プロデュース。2019年8月に独立し、放送番組のみならず、YouTube動画制作など多メディアで活動。

手話通訳・AI翻訳字幕表示※あり

※音声 AIにより自動翻訳し、モニターに投影します。

※開催の延期・中止等はセンターホームページでお知らせします。

公益財団法人

鳥取市人権情報センター

鳥取市幸町151 (鳥取市人権交流プラザ内)

HP : <http://www.tottori-jinken-joho-center.or.jp/>

TEL : 0857-24-3125

FAX : 0857-24-3444

mail : info@tottori-jinken-joho-center.or.jp

